

## 第4回 不整脈と心筋梗塞

2013年10月16日(水) 18:00～19:30 信州大学松本キャンパス旭総合研究棟 講義室A・B

1. 冠動脈は一日に10万回拍動する心臓に血液を送っている血管です。
2. 動脈硬化で冠動脈が狭くなるのが狭心症、完全に詰まるのが心筋梗塞です。
3. 狭心症、心筋梗塞の典型的な症状は前胸部の圧迫感です。
4. 狭心症、心筋梗塞の診断のために心臓カテーテル検査を行います。
5. 治療の主体は狭くなった冠動脈を拡げるステント治療です。
6. 予防には血圧、糖尿病、コレステロールの管理や禁煙が大切です。
7. 不整脈は加齢とともに増え、多くの場合は治療は不要です。
8. 不整脈の診断のために24時間(ホルター)心電図検査を行います。
9. 心房細動という高齢者に多い不整脈は脳卒中の原因となります。
10. 心房細動では血液をサラサラにする抗凝固薬が必要となります。